

# NPO自然博ネット20周年記念展 「静岡県の自然研究のあゆみとミュージアム」開催中

柴 正博



志村義雄さんや杉本順一さん等の研究や標本を紹介する展示

2022年11月19日（土）から、NPO自然博ネット20周年記念展が始まりました。会場は、ふじのくに地球環境史ミュージアムの講座室A（展示エリア1階）で、2023年1月15日（日）まで行っています。この展示会では、自然博ネットの加盟団体でもある静岡昆虫同好会の70周年記念展も同じ展示室で開催しています。

NPO自然博ネット20周年記念展では、「静岡県の自然研究」として静岡県の自然研究を牽引した方々と静岡県自然保護協会の活動を紹介し、「静岡県に自然史博物館を！」というスローガンで活動された「静岡県自然史博物館設立協議会」の紹介、そしてその活動を引継ぎ20周年を迎えたNPO静岡県自然史博物館ネットワークの活動という、3つのテーマで展示が構成されています。

「静岡県の自然研究」では、静岡県自然保護協会や志村義雄さん、杉本順一さん、杉山恵一さん、伊藤二郎さん、土 隆一さん、池谷仙之さん、杉野孝雄さん、高橋真弓さんの研究や標本などが紹介されています。

なお、静岡昆虫同好会の70周年記念展では、静岡昆虫同好会のあゆみや静岡県内の昆虫分布やその変化、新種の発見や海外調査、県内高等学校の生物部の活動など、静岡昆虫同好会の70年間のすばらしい研究活動とそれらの代表的な標本が紹介されています。

この機会に、ふじのくに地球環境史ミュージアムの展示も含めて、NPO自然博ネット20周年記念展と静岡昆虫同好会の70周年記念展を是非ご覧ください。



推進協・自然博ネット等の活動の展示



自然史研究の展示を見学する来館者